

平成30年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	電気通信事業分野における事業環境の整備のための調査研究			担当部局庁	総合通信基盤局			作成責任者				
事業開始年度	昭和62年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	事業政策課 料金サービス課 番号企画室 データ通信課			課長 山崎 良志 課長 大村 真一 室長 安東 高德 課長 山路 栄作				
会計区分	一般会計											
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条第1項第60号、電気通信事業法第1条、第7条、第21条、第33条、電気通信番号規則第2章、無電柱化の推進に関する法律第13条 等			関係する計画、通知等	情報通信審議会 「2020年代に向けた情報通信政策の在り方(平成26年12月)」等							
主要政策・施策	IT戦略			主要経費	その他の事項経費							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の電気通信事業分野におけるブロードバンドやモバイルサービスの進展、多様化による市場環境の変化を捉え、市場の変化等に対応した新たな規制の在り方について検討し、規制の導入に必要な法令などの整備や電気通信サービス及び基盤の健全な発展の促進等、電気通信事業分野における事業環境の整備に資するため、調査を行う。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	電気通信事業分野における事業環境の整備に資するため、以下の調査を行う。 (1)電気通信事業における競争政策に関する調査研究 (2)電気通信事業における料金算定等に関する調査研究 (3)通信基盤及びインターネット環境の整備・維持に関する調査研究											
実施方法	委託・請負											
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	27年度	110	28年度	108	29年度	138	30年度	158	31年度要求	214
		補正予算	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	110	108	138	158	214					
	執行額	103	97	130								
	執行率(%)	94%	90%	94%								
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	94%	90%	94%									
平成30・31年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	30年度当初予算	31年度要求	主な増減理由								
	諸謝金	4	11	「電気通信事業政策の包括的検証に関する調査研究」のため約40百万円増額する等、主に情報通信技術研究開発調査費を増額。								
	委員等旅費	2	3									
	情報通信技術研究開発調査費	152	200									
	職員旅費	-	0.4									
	計	158	214									
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 30年度	目標最終年度 -年度			
	電気通信サービスの健全な発達の促進等に資するため、成果を活用し、法令改正を含め、制度の見直しを行う。	調査結果を活用した法令等の見直し等の件数	成果実績	件	6	7	7	-	-			
			目標値	件	5	4	4	8	-			
			達成度	%	120	175	175	-	-			
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	過年度における、調査結果を活用した法令等の見直し等の件数											
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込				
	本調査研究による成果物を資料として活用した研究会、審議会、報告書等の件数	活動実績	件	39	45	56	-	-				
		当初見込み	件	21	22	44	47	49				
単位当たりコスト	算出根拠		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込					
	執行額/活用した研究会、審議会、報告書等の件数	単位当たりコスト	百万円	2.6	2.4	2.5	3.4					
		計算式	百万円/件	103/39	108/45	138/56	158/47					

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	V. 情報通信 (ICT政策)							
		施策	4. 情報通信技術利用環境の整備							
		測定指標	定量的指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
				実績値	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-	-
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況 (目標)					
					施策の進捗状況 (実績)					
			公正な競争促進に向けた取組の進捗 <アウトプット指標>							
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
		電気通信分野における競争政策及び料金算定並びに情報通信基盤整備・確保の在り方等に関する調査研究を実施することにより、ブロードバンド化の進展、サービスの多様化による市場環境の変化を捉え、市場の変化等に対応した新たな規制の在り方について検討を行い、電気通信サービスの健全な発展の促進等、事業環境を整備することができることとなるため、適正な料金水準に基づく高品質なブロードバンド環境や電気通信サービスの健全な発展の促進を実現することに寄与する。								

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	変化の激しい電気通信事業分野の環境変化を踏まえて、調査内容の見直しを実施している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	適切な制度改正等を行うに当たり、中立性・公正性が求められることから、国が実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	我が国の電気通信事業に係る政策等の立案・実施に当たり、重要かつ必要な情報を得るために実施するものであり、優先度は高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	調査内容毎に契約を複数に分けた上で、それぞれについて調査請負契約に係る一般競争入札等を行っている。また、各案件についても広く事業者に周知を行うほか、一者応募の事業については公募期間を長期化するなど、複数応札が確保されるよう努めた。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	調査項目については、必要に応じて見直しを行う等、効率的な実施に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	電気通信事業分野に係る調査、研究会等のための使途に限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	毎年度、電気通信事業分野における環境変化等に応じて調査項目、使途の見直しを行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	法令等の見直しにより、電気通信市場の健全な発達に資するものである。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	電気通信事業分野における各調査は専門的かつ膨大な作業量であり、外部に請け負わせることが効率的である。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	法令等の見直しに当たり、必要な業務を見込んだ上で実施しており、そのとおり活用されている。
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	研究会・審議会等における資料、省令改正等の基礎資料として活用しており、本調査研究における成果物については十分に活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		<p>本調査研究は、我が国の電気通信市場における一層の競争促進及び利用者利益の確保に資するため、電気通信事業に係る政策の立案を迅速かつ適切に行うことを目的に行っており、本調査研究の結果は、審議会や各種研究会等の議論、電気通信事業法令の適切な運用等に資する基礎資料として広く活用された。具体的な活用例は以下のとおり。</p> <p>○電気通信事業における競争政策に関する調査研究においては、外部有識者から構成される「電気通信市場検証会議」を開催し、調査研究によって得たデータを基に電気通信市場の分析・検証を実施。</p> <p>○電気通信事業における料金算定等に関する調査研究においては、情報通信行政・郵政行政審議会への諮問や報告のための検討資料として活用。また、長期増分費用モデル研究会におけるモデルの見直しの検討や、モバイル市場におけるMVNOを含めた公正な競争の促進に向けた検討の際の基礎資料として活用。加えて、電気通信事業における電気通信番号政策に関する調査研究においては、電気通信番号に関する国内外の利用動向等を調査分析し、得られた結果を電気通信番号政策の検討を行うための基礎資料として活用。</p> <p>○インターネット資源の効率的な利用に関する調査研究においては、調査研究によって得られたデータを踏まえ、「IPv6によるインターネットの利用高度化に関する研究会」最終報告書を取りまとめ、公表。</p> <p>○データセンターの地域分散化の在り方に関する調査研究においては、我が国のデータセンターの現状を調査し、地域データセンターのニーズを首都圏集中の問題点と併せて分析し、地域データセンター整備の検討を行うための基礎資料として活用。</p> <p>○情報通信基盤整備・確保の在り方に関する調査研究においては、情報通信基盤の整備状況及び利活用状況を調査分析し、得られた結果を地域における情報通信基盤整備の方針について検討する「ICTインフラ地域展開戦略検討会」の基礎資料として活用。</p>
	改善の方向性		引き続き、一般競争入札による競争性の確保や経費の効率的執行に努める。

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

一部の事業内容改善

更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

執行等改善

より優先度の高い項目に調査対象を絞るなど、更なる経費の効率化を実施。

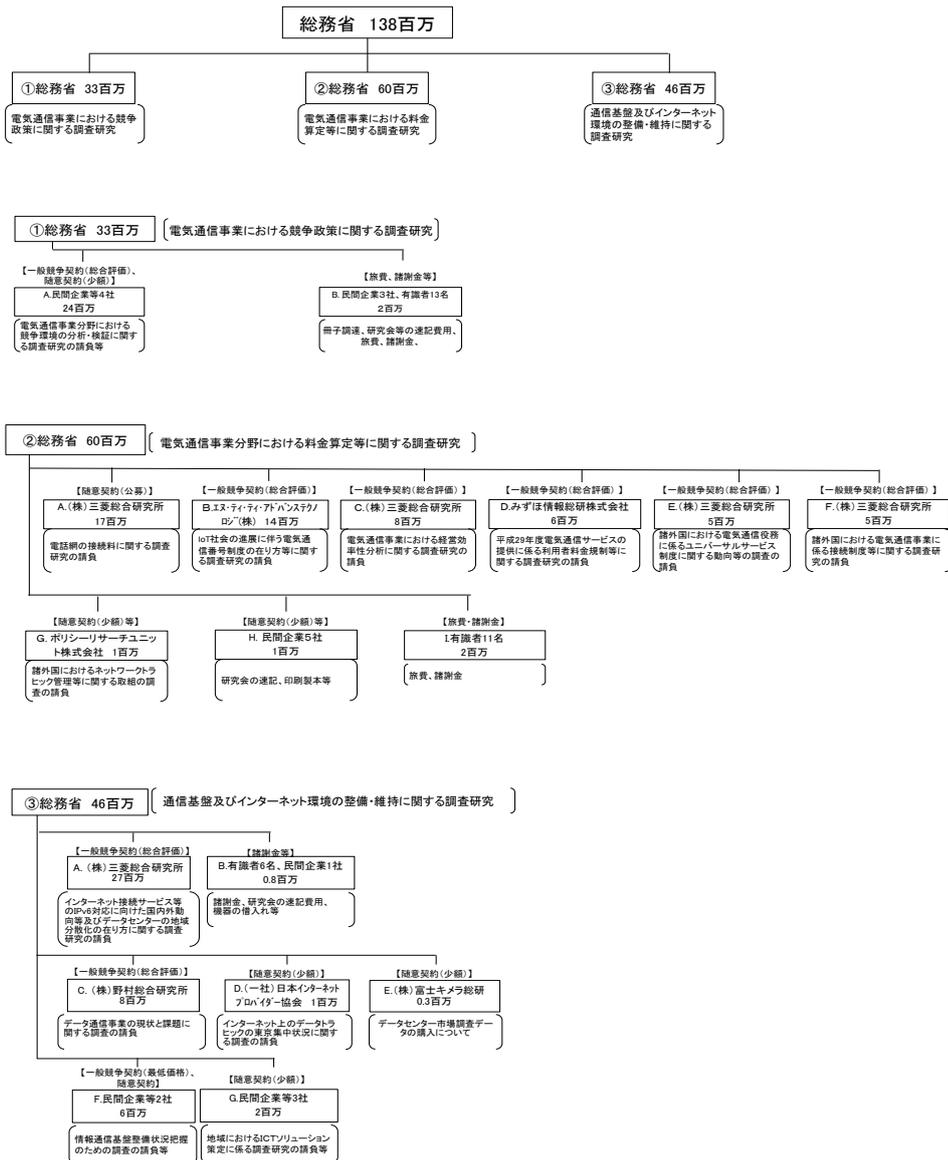
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	100,101,102,103	平成23年度	100,101,102,103	平成24年度	095,096	平成25年度	109
平成26年度	106	平成27年度	107	平成28年度	101		
平成29年度	総務省 (0105)						

※平成29年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)</small>	①A.(株)三菱総合研究所			①B.(株)大和速記情報センター		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	調査研究費	電気通信事業分野における競争環境の分析・検証に関する調査研究の請負	19	調査研究費	会議の速記(単価契約)	0.6
	計		19	計		0.6
	②A.(株)三菱総合研究所			②B.エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	調査研究費	電話網の接続料に関する調査研究の請負	17	調査研究費	IoT社会の進展に伴う電気通信番号制度の在り方等に関する調査研究の請負	14
	計		17	計		14
	②C.(株)三菱総合研究所			②D.みずほ情報総研(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
調査研究費	電気通信事業における経営効率性分析に関する調査研究の請負	8	調査研究費	平成29年度電気通信サービスの提供に係る利用者料金規制等に関する調査研究の請負	6	
計		8	計		6	
②E.(株)三菱総合研究所			②F.(株)三菱総合研究所			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
調査研究費	諸外国における電気通信業務に係るユニバーサルサービス制度に関する動向等の調査の請負	5	調査研究費	諸外国における電気通信事業に係る接続制度等に関する調査研究の請負	5	
計		5	計		5	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						
						チェック <input checked="" type="checkbox"/>

支出先上位10者リスト

①A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)三菱総合研究所	6010001030403	電気通信事業分野における競争環境の分析・検証に関する調査研究の請負	19	一般競争契約 (総合評価)	1	85.7%	
2	(株)コーポレートディレクション	7010401056311	電話リレーサービスの動向に関する調査研究の請負	5	一般競争契約 (総合評価)	2	56.2%	
3	(株)MM総研	7010001078400	移動通信端末の普及状況等に関する現状及び将来予測の調査の請負	1	随意契約 (少額)	-	-	
4	(株)三菱総合研究所	6010001030403	固定系超高速ブロードバンド市場の設備競争及びサービス市場のマッピングに関する調査研究の請負	1	随意契約 (少額)	-	-	

①

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)大和速記情報センター	5010401030061	会議の速記(単価契約)	0.6	その他	-	-	
2	(株)丸井工文社	6010901011444	「電気通信事業分野における市場検証(平成28年度)年次レポート」の冊子調製	0.5	随意契約 (少額)	-	-	
3	(株)明祥	5010601006745	情報通信審議会答申「固定電話網の円滑な移行の在り方」の冊子調製	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
4	個人A	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.2	その他	-	-	
5	個人B	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.1	その他	-	-	
6	個人C	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.1	その他	-	-	
7	個人D	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.1	その他	-	-	
8	個人E	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0	その他	-	-	
9	個人F	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0	その他	-	-	

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	②G.ポリシー・リサーチ・ユニット(株)			②H.(株)大和速記情報センター		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	調査研究費	諸外国におけるネットワークトラフィック管理 等に関する取組の調査の請負	1	調査研究費	会議の速記(単価契約)	1
	計		1	計		1
	②I.個人A			③A.(株)三菱総合研究所		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	その他	会議参加のための旅費、諸謝金	0.5	調査研究費	インターネット接続サービス等のIPv6対応に 向けた国内外動向調査等及びデータセン ターの地域分散化の在り方に関する調査研 究	27
	計		0.5	計		27
	③B.(株)大和速記情報センター			③C.(株)野村総合研究所		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	速記費	0.3	調査研究費	データ通信事業の現状と課題に関する調査	8	
計		0.3	計		8	
③D.(一社)日本インターネットプロバイダー協会			③E.(株)富士キメラ総研			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
調査研究費	インターネット上のデータトラフィックの東京集 中状況に関する調査	1	調査研究費	データセンター市場調査データの購入	0.3	
計		1	計		0.3	

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	③F.(株)ゼンリン			③G.(株)三菱総合研究所		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	調査研究費	情報通信基盤整備状況把握のための調査 の請負	5	調査研究費	地域におけるICTソリューション策定に係る 調査研究の請負	1
計		5	計		1	

別紙3

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ポリシー・リサーチ・ユニット(株)	2010801024277	諸外国におけるネットワークトラフィック管理等に関する取組の調査の請負	1	随意契約 (少額)	-	-	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)大和速記情報センター	5010401030061	会議の速記(単価契約)	1	その他	-	-	
2	(株)フジブランド	9010801018149	「接続料の算定に関する研究会」第一次報告書の製本	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
3	(株)まこと印刷	5010401027883	長期増分費用モデル研究会報告書の製本	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
4	(株)ジェイ・アンド・ワイ	1010001141543	海外出張に伴う機器の借入れ(単価契約)	0	随意契約 (少額)	-	-	
5	(株)銀座らん月	4010001041220	シンガポール共和国情報メディア通信開発庁チュウ課長訪日に係る所要経費	0	随意契約 (少額)	-	-	

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.5	その他	-	-	
2	個人B	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.4	その他	-	-	
3	個人C	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.3	その他	-	-	
4	個人D	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.2	その他	-	-	
5	個人E	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.2	その他	-	-	
6	個人F	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.2	その他	-	-	
7	個人G	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.1	その他	-	-	
8	個人H	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.1	その他	-	-	
9	個人I	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.1	その他	-	-	
10	個人J	-	会議参加のための旅費、諸謝金	0.1	その他	-	-	

③A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)三菱総合研究所	6010001030403	インターネット接続サービス等のIPv6対応に向けた国内外動向調査等及びデータセンターの地域分散化の在り方に関する調査研究	27	一般競争契約 (総合評価)	1	90.1%	-

③B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)大和速記情報センター	5010401030061	会議の速記(単価契約)	0.3	その他	-	-	
2	(株)ジェイ・アンド・ワイ	1010001141543	海外出張に伴う機器の借入れ(単価契約)	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
3	個人A	-	会議参加のための諸謝金	0.1	その他	-	-	
4	個人B	-	会議参加のための諸謝金	0.1	その他	-	-	
5	個人C	-	会議参加のための諸謝金	0.1	その他	-	-	
6	個人D	-	会議参加のための諸謝金	0	その他	-	-	
7	個人E	-	会議参加のための諸謝金	0	その他	-	-	
8	個人F	-	会議参加のための諸謝金	0	その他	-	-	

③C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)野村総合研究所	4010001054032	データ通信事業の現状と課題に関する調査	8	一般競争契約 (総合評価)	2	97.5%	—

③D.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(一社)日本インターネットプロバイダー協会	7011005001100	インターネット上のデータラヒックの東京集中状況に関する調査	1	随意契約 (少額)	—	—	—

③E.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)富士キメラ総研	9010001055406	データセンター市場調査データの購入	0.3	随意契約 (少額)	—	—	—

③F.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ゼンリン	5290801002046	情報通信基盤整備状況把握のための調査の請負	5	一般競争契約 (最低価格)	1	75.6%	
2	(公財)国土地理協会	7010405000182	情報通信基盤整備状況分析にかかる町丁目あたり面積の調査の請負	0.8	随意契約 (少額)	—	—	

③G.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)三菱総合研究所	6010001030403	地域におけるICTソリューション策定に係る調査研究の請負	1	随意契約 (少額)	—	—	
2	アビーム・コンサルティング(株)	8010001085296	「ICTインフラ地域展開戦略検討会」第1回の運営の請負	0.4	随意契約 (少額)	—	—	
3	(株)大和速記情報センター	5010401030061	会議の速記(単価契約)	0.1	その他	—	—	